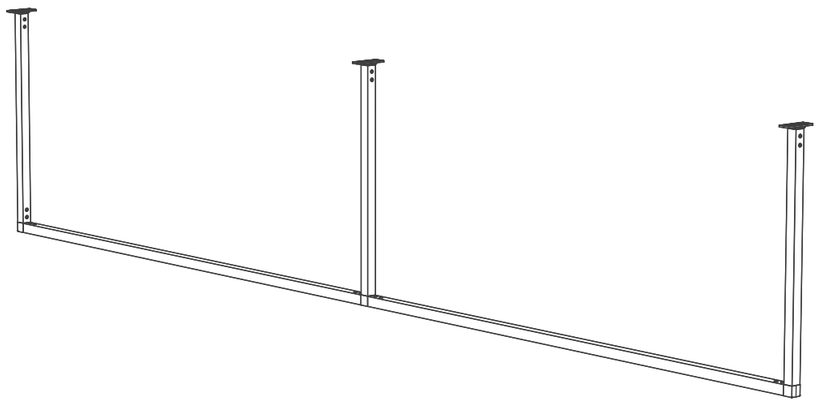
天井付け物干し kacu　NEW 202606　施工説明書　取扱説明書　morita

保管用



KAC1440U-BK／KAC1440U-WH／KAC1445U-BK／KAC1445U-WH／KAC1450U-BK／
KAC1450U-WH／KAC1455U-BK／KAC1455U-WH／KAC2840E-BK／KAC2840E-WH／
KAC2845E-BK／KAC2845E-WH／KAC2850E-BK／KAC2850E-WH／KAC2855E-BK／
KAC2855E-WH／KAC9999U-BK／KAC9999U-WH／KAC9999E-BK／KAC9999E-WH／
KAC9999L-BK／KAC9999L-WH／KAC9999F-BK／KAC9999F-WH

このたびは、天井付け物干しkacuをお買い上げいただき、ありがとうございました。
末永くご愛用いただくために、本書をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いいたします。
また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

※本書はkacuの組立・施工を行う際の基本的な説明書です。現場の状況によっては組立・施工方法が変わる場合があります。

※施工者の方へ… 施工説明書・取扱説明書（本書）・六角レンチ・ボールポイント付六角レンチは必ず使用者様へお渡しください。

パッケージ内容　※以下、寸法表記はすべてmm（ミリメートル）

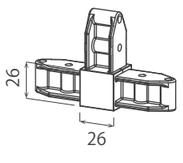
※サイズオーダー品の場合、横部材および縦部材の寸法は図と異なります。
※型により部品の入数が異なります。（右表参照）

横部材 (片面のみ穴加工）

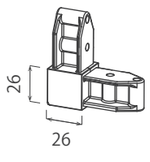


縦部材 (片側のみ両面穴加工）

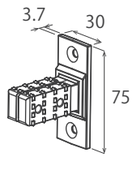




T 字ジョイント



L 字ジョイント



ブラケット
(クッション付き）

部品入数	U 型	E 型	L 型	F 型
横部材	1	2	1	2
縦部材	2	3	1	2
T 字ジョイント	0	1	0	1
L 字ジョイント	2	2	1	1
ブラケット (クッション付き）	2	3	2	3
A皿タッピングネジ Φ5×50	4	6	4	6
低頭六角孔 ショルダーボルトΦ5×25×M3	4	6	4	6
低頭六角孔ボルト M3×8	4	6	4	6
極低頭六角孔ボルト M5×15	8	14	4	10
六角レンチ (対辺 3mm)	1	1	1	1
六角レンチ (対辺 3mm ・先端ボールポイント)	1	1	1	1
施工説明書・取扱説明書	1	1	1	1

A皿タッピングネジ
Φ5×50

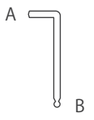
低頭六角孔
ショルダーボルトΦ5×25×M3

低頭六角孔ボルト
M3×8

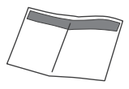
極低頭六角孔ボルト
M5×15



六角レンチ
対辺 3mm

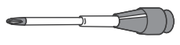


六角レンチ
対辺 3mm
先端ボールポイント



施工説明書・取扱説明書（本書）
※使用者にお渡しください

必要な工具



プラスドライバー
※または電動ドライバー



インパクトドライバー



電動ドリルと
木工用ドリル刃Φ3.5mm

⚠ 施工時のご注意

＊不適切な施工は、落下の事故や建物への損傷を招く恐れがあります。

＊施工後の部材・部品の損傷については責任を負いかねますので、作業前に必ず部材の状態をご確認ください。

＊天井への取付作業は、転倒や落下の危険を避けるため、必ず2人以上で行ってください。

＊頭をぶつけるような高さには、取り付けないでください。

＊ブラケットは必ず **木下地（野縁・柱・間柱）** がある位置に固定してください。

＊木下地そのものに、製品と荷重を支える十分な強度があることを事前に確認してください。

＊RC天井や石膏ボードのみの場所には絶対に取り付けないでください。

＊屋外や水がかかる場所には絶対に取り付けないでください。

＊組立部品やボルト、ねじは指定以外のものを使用しないでください。

⚠ 使用上のご注意

＊1スパン（横部材1本あたり）の最大荷重は10kgまで、E型・F型の場合は製品全体で15kgまでとなります。

＊取付面への負荷を軽減させるブラケットの機構により、物干し本体が揺れて止まります。

＊製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為はおやめください。

・ぶら下がるなど、物干し以外の用途で使用しないでください。

・製品の分解や改造を行わないでください。

・当社指定の付属品以外のものを取り付けないでください。

・製品に強い衝撃を与えないでください。また、可動範囲を超えるような力を加えないでください。

＊火災の原因になるため洗濯物の下にストーブなどの暖房器具を置かないでください。

＊使用前に、各部が正しく組み立てられているか必ず確認してください。

＊安全のため、定期的に各部のネジにゆるみがないか確認し、締めなおしてください。

1. 位置の確認

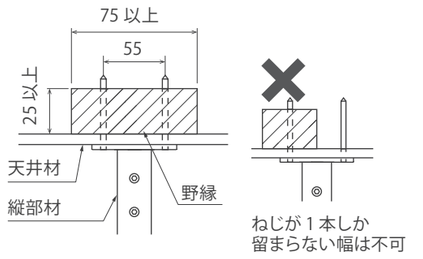
※施工寸法を確認し、取り付ける位置を決めてください。
※野縁の幅が足りない場合は、木材を固定するなどして、幅を確保してください。

⚠ 注意

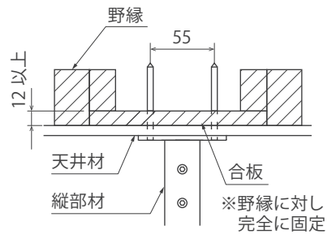
・必ず木下地（野縁・柱・間柱）のある位置に施工してください。
・施工前に、木下地自体の強度が十分であることを確認してください。

天井部取付方法

幅75mm以上の野縁、もしくは野縁同士の間にしっかり固定した
厚さ12mm以上の合板に取り付けてください。

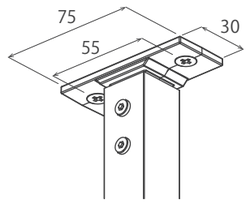


ねじが 1 本しか
留まらない幅は不可



※野縁に対し
完全に固定

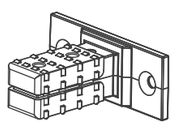
ブラケット部
(天井への取付部) の寸法



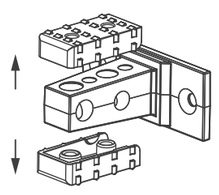
壁面部取付方法　（※オーダーカットで L 型または F 型を選択した場合）

ブラケットの壁への取り付けはクッションの向きが変わるので付け替えてください。
柱か間柱、もしくは間柱同士の間にしっかり固定した厚さ12mm以上の合板に取り付けてください。

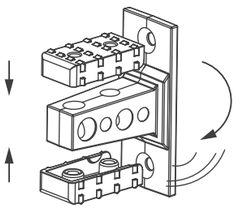
ブラケット
（標準梱包時）

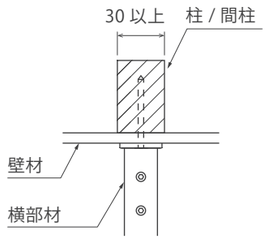


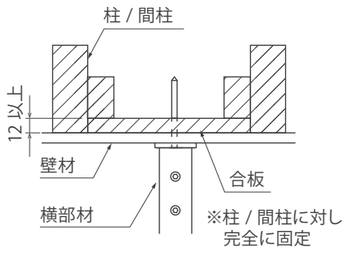
①クッションを外します。



②ブラケットを90°回転させて
そのままクッションを着けてください。

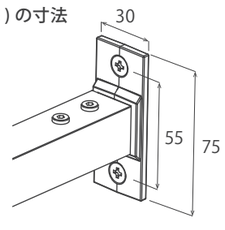






※柱 / 間柱に対し
完全に固定

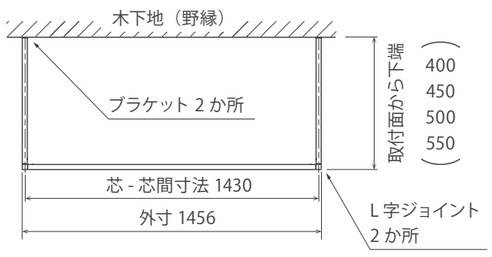
ブラケット部
(壁への取付部) の寸法



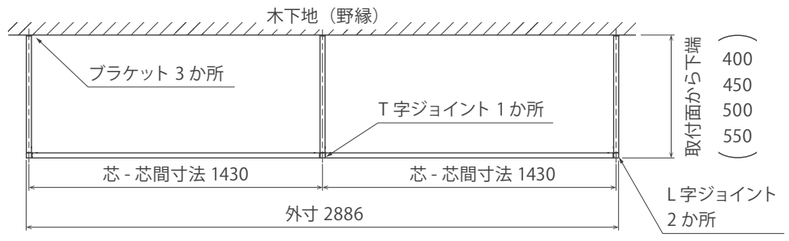
2. 施工寸法

※サイズオーダー品の場合、横部材および縦部材の寸法は図と異なります。
※F型･L型はサイズオーダー品となります。

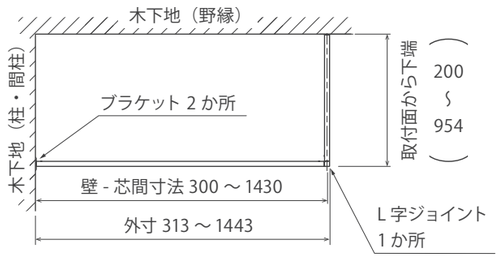
施工寸法　U 型の場合



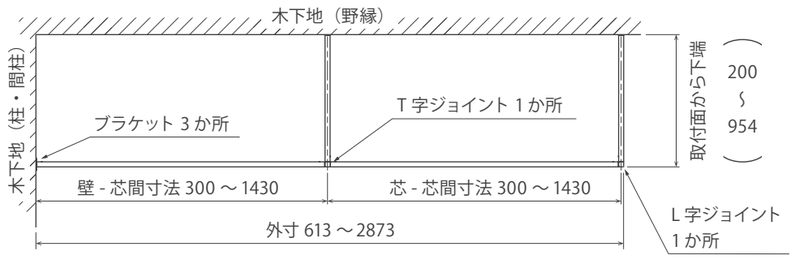
施工寸法　E 型の場合



施工寸法　L 型の場合



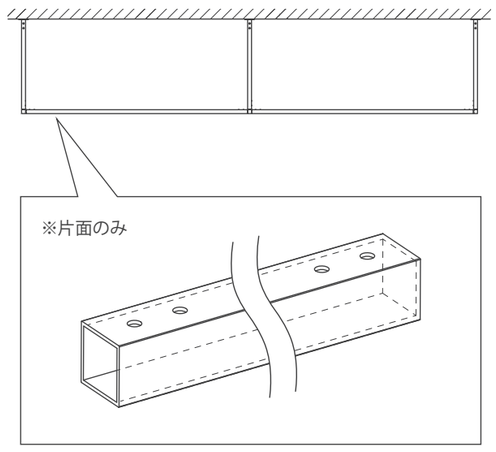
施工寸法　F 型の場合



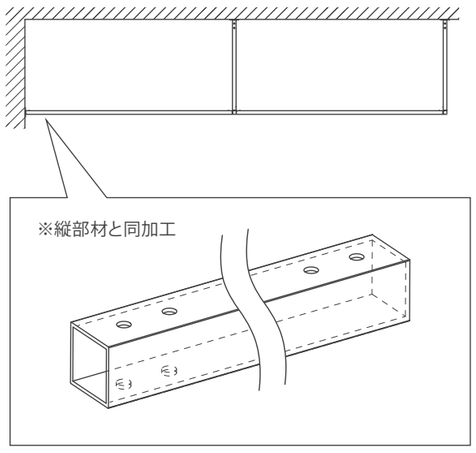
4. L 型・F 型の型材の場合

※L型･F型の場合、壁側の横部材はブラケットへの取り付けとなるため、縦部材と同加工となっています。

U 型・E 型の場合



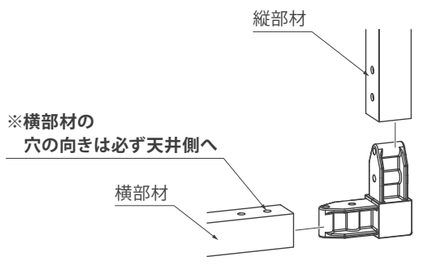
L 型・F 型の場合

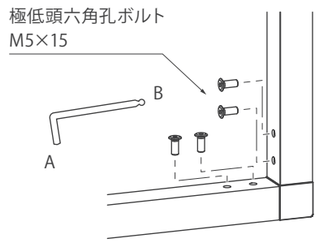


5. ジョイント・部材の接続

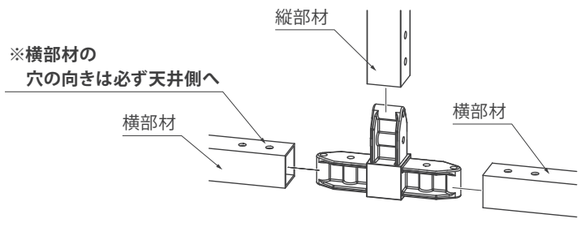
※横部材は穴が天井側へ向いていることを確認し、接続してください。
※部材同士の接続部にL字およびT字ジョイントを差し込み、極低頭六角孔ボルトM5×15を付属の六角レンチで固定してください。
※ボルトの取り付けには、ボールポイント付六角レンチのBを使用し、最後の締め付けはAを使用してしっかりと締めてください。

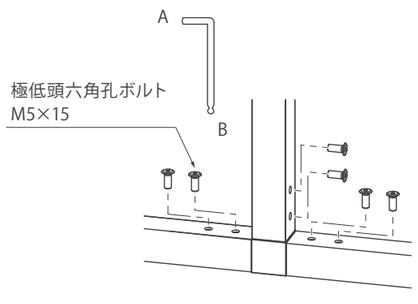
L字ジョイント



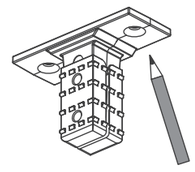


T字ジョイント

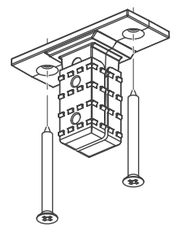




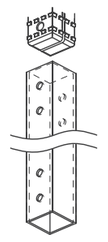
3. ブラケットの天井・壁への取付



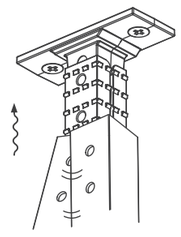
①取り付けたい位置（天井・壁）にブラケットを当て、鉛筆などで印をつけてから電動ドリルで下穴（Φ3.5）を開けてください。



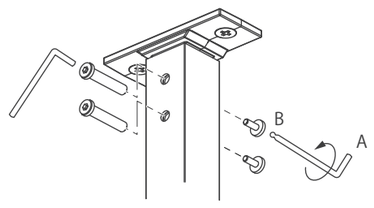
②開けた下穴にブラケットを合わせインパクトドライバーで天井にA皿タッピンネジΦ5×50を固定してください。



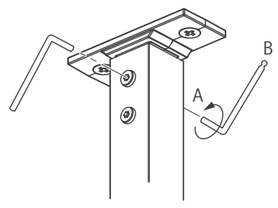
③縦部材の向きを確認してください。（※下図を参照）



④縦部材をブラケットに差し込みます。きつい場合は縦部材を図のようにひねりながら差し込んでください。



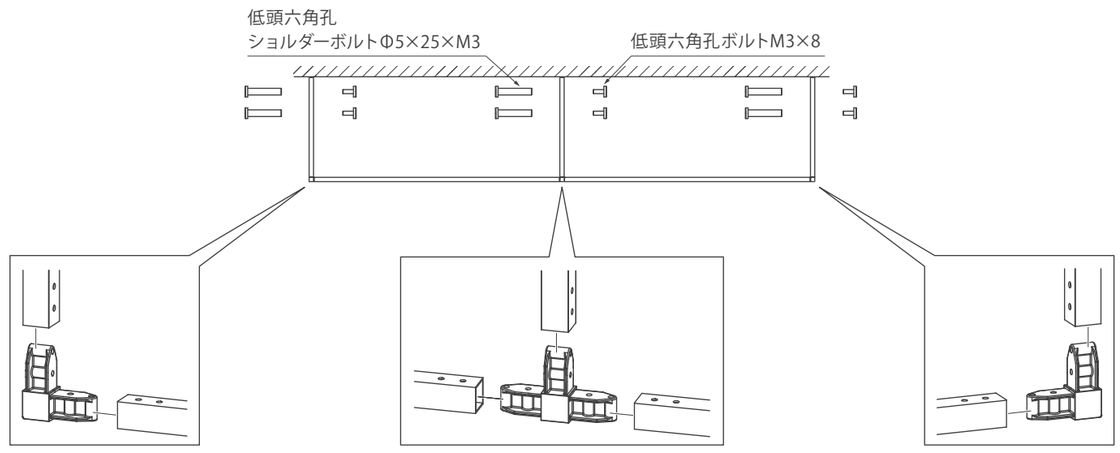
⑤低頭六角孔ショルダーボルトΦ5×25×M3を挿入し（※下図参照）、六角レンチで押さえながら低頭六角孔ボルトM3×8をボールポイント付六角レンチのBを使い、取り付けてください。



⑥最後にボールポイント付六角レンチをAに持ち替えて、しっかりと締めてください。
(※可動構造上、ブラケットと縦材に約1mm隙間が生じます)

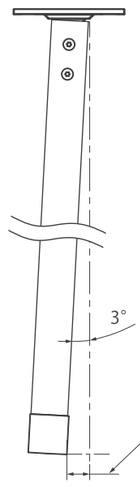
⚠ 注意

・縦部材・各ジョイント・横部材が図の通りに挿入できるようになっているか、向きを確認してください。
・本体を壁際等に設置し、ボルトを下図のように挿入できない箇所は、ボルトの向きを入れ替えて対応してください。
・L型、F型の壁付ブラケットと横部材を接続する際は先に低頭六角孔ショルダーボルトΦ5×25×M3を上側から差し込んでください。



6. 構造について

※縦部材が可動することにより、取付面及び、製品各所への負担を軽減する構造となっています。



規格での可動範囲（参考値）
※ブラケット及び部材の公差や組み付け具合いにより可動範囲に多少の誤差、ばらつきがあります。

H400　17〜25mm
H450　19〜28mm
H500　21〜31mm
H550　24〜34mm

お手入れについて

＊製品が汚れた場合は、中性洗剤を薄めた液に浸した布で拭き、その後硬く絞った布で水拭きをしてください。
変色・傷・サビ・塗装はがれの原因になりますので、酸性・アルカリ性・塩素系・酵素系洗剤や、たわし等のご使用はおやめください。

保証内容

ご使用方法・表示ラベル・注意書きに基づく適正な使用状態で、保証期間内に発生した不具合につきましては、下記に例示する免責事項を除き、無償交換いたします。

保証期間

当該商品の施工完了日（お引渡し日）から起算して2年間。

免責事項

①ご使用方法や表示ラベルなどに記載された使用方法からの逸脱および適正な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合。
②商品又または部品の経年変化（使用に伴う消耗、磨耗など）や経年劣化（紫外線による退色、樹脂部分の変質変色など）またはこれらに伴う不具合。
③住環境が原因の結露などに起因する不具合。（カビ、サビ、変色、その他類似の事項）
④取付説明書に記載された取付方法以外での取付による損傷や故障。また、付属部品以外を使用しての取付による損傷や故障。
⑤火災、地震、水害、落雷その他天災地変および公害、塩害、ガス害（亜硫酸ガスなど）などによる損傷や故障。
⑥使用者や第三者による不当な修理や改造に起因する不具合。
⑦実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
⑧本来の目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

アフターサービス

＊アフターサービスにつきましては、お買い上げの施工店、工務店、または弊社までお問い合わせください。
＊お問い合わせの際は、本説明書に記載されている製品番号をお知らせください。

□お問い合わせ先　森田アルミ工業株式会社　〒599-0201　大阪府阪南市尾崎町 530-1

TEL　072-480-1400
受付時間　平日8:30〜17:30

お問合せフォーム
https://www.moritaalumi.co.jp/contact